

KYOTO



ACADEMIA FORUM

京都アカデミアフォーラム in 丸の内



京都外国語大学
Kyoto University of Foreign Studies



京都光華女子大学
Kyoto Sangyo University / Kyoto Gakuen University



京都工芸繊維大学
KYOTO INSTITUTE OF TECHNOLOGY



京都女子大学



京都市立芸術大学
Kyoto City University of Arts — founded in 1880 —



京都精華大学
KYOTO SEIKA UNIVERSITY



京都大学
KYOTO UNIVERSITY



KYOB
京都美術工芸大学



同志社女子大学
Doshisha Women's College of Liberal Arts. Founded in 1876

京都アカデミアフォーラム in 丸の内 設立の背景

京都は歴史や伝統の根付いたまちである一方、10人に1人が学生の「学生のまち」です。京都大学の山極総長が「まち全体をキャンパスに」を目標に他大学と連携を図り京都の文化・芸術・科学を発信したいという長年の思いから本フォーラムは実現しました。

京都大学には3,000名以上の研究者が在籍し内、2/3が理工医薬系教員ですが文化・芸術に関する学部はありません。かたや欧米の総合大学の多くは芸術や文化に関する学部があり、世界と肩を並べるために同分野が必要で、京都大学にとっては長年のコンプレックスでした。

そこで、京都大学にない学部を有する大学を中心に共同入居を提案したところ、東京を拠点に学生募集やオープンキャンパス、キャリア支援、卒業生との交流、公開講座を開講したいというニーズがあり、同フォーラムは2017年7月に完成しました。

現在、京都外国語大学、京都光華女子大学、京都工芸繊維大学、京都市立芸術大学、京都女子大学、京都精華大学、京都美術工芸大学、同志社女子大学、京都大学の9大学が連携を図り、「だから、京都行こう。」をコンセプトに京都の魅力を発信し、最終的には京都に市民や企業、学生が訪れてもらうことを目標に同フォーラムを運営しています。

全国でも大学が連携し、授業の単位互換や市民講座を行う大学コンソーシアム等の例がありますが、地域の大学が連携を図り、東京で活動を発信することは類を見ない例です。東京を拠点に9大学約5,000名の様々な知を発信します。

京都アカデミアフォーラム in 丸の内 参加大学の想い

京都外国語大学
Kyoto University of Foreign Studies

本学の建学の精神は、「PAX(パックス) MUNDI(ムンディ) PER(ペル) LINGUAS(リングアス) ~言語を通して世界の平和を~」です。この精神に基づき、世界平和に貢献することを目的として、本学は外国語及び国際社会と地域文化に関する教育研究を行っています。
2020年4月には、新たにロシア語学科を設けます。「京都アカデミアフォーラムin丸の内」では、個性のある大学が集まり、アカデミアワーカーなどを通して「京都」を発信してまいります。皆様ぜひ一度ご参加ください。また、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。



京都光華女子大学・短期
浄土真宗大谷派の宗門
院までを擁する総合学園)
都アカデミアフォーラムin
できる機会は、本学にとって
いただき、「共に学ぶ」を

大学部は、仏教精神に基づく女子教育を実践している
関係校で、学校法人光華女子学園(幼稚園から大学
は、おかげさまで2020年に創立80周年を迎えます。京
丸の内に加盟し、文化や教養など京都の魅力を発信
も大変貴重であると考えています。是非、京都の知を感じ
大切にしていきましょう。



京都の大学は、京都のことを「大学のまち」「学生のまち」と紹介しています。実際、京都市内には38の大学・短期大学が存在し、約15万人の学生が学び、個性あふれる多くの知が集積しています。本学にも、国文、英文、歴史、教育、心理、児童、音楽、食物栄養、生活造形、現代社会、法学とさまざまな分野を学ぶことのできる環境があります。
連携大学の皆さんとともに京都の魅力を発信し、京都で過ごし学ぶ楽しさを首都圏の皆さんにも感じていただきたいと思います。

京都は、多くの大学が集
ちです。そんな京都から、
信していくという趣旨に賛
「西利」さん、お香の「香老
をゲストにお迎えし、本学

積し、約15万人の学生が学ぶ「大学のまち」「学生のま
各大学が連携して京都の文化・芸術・科学について発
同し、本フォーラムに加盟しています。これまでお漬物の
舗 松栄堂」さん、帆布かばんの「一澤信三郎帆布」さん
学長と対談していただきました。

本学は、公立の京都芸

学生に限らず首都圏にお

京都に来ていただきたい

と考えています。

京都アカデミアフォーラムin丸の内は、京都の国立・私立・公立の9大学が連携を図り、関東圏に学術面から京都の文化・芸術・科学を発信する類稀なコンソーシアムです。1大学で解決できない課題も9大学が揃えば、あらゆることが解決可能で、約5,000名の研究者のスケールメリットをもとに、京都の魅力発信に努めています。

小規模かつ単科大学
内加盟大学と連携できる
としていることに大きなメ

リットがあります。
本学では日本の伝統
財、建築学科の伝統建築
大学説明会等を実施す
場へと進学してもらうため

である本学にとって、京都アカデミアフォーラムin丸の
こと、またその活動の場が京都ではなく東京をメイン

リットがあります。
本学では日本の伝統
財、建築学科の伝統建築
大学説明会等を実施す
場へと進学してもらうため

9大学 連携活動の展開

加盟大学

京都外国語大学
京都女子大学
京都大学

京都光華女子大学
京都市立芸術大学
京都美術工芸大学

京都工芸繊維大学
京都精華大学
同志社女子大学

京都府下の大学が連携し、
学術面から様々な取り組みを行います。



01

京都の文化・芸術・ 科学の情報発信

加盟大学がそれぞれの持ち味を活かしながら、京都の文化・芸術・科学を学術面から情報発信(発表会・講座、交流会、会員制ネットワーク形成など)



入試・オープンキャンパス



実習

02

9大学で連携した イベント等の企画

「だから、京都へ行こう。」をコンセプトにした『京都アカデミアワーカー』の開催。ビジネス層や市民、リタイア層を対象に、セミナーや実演・実技等の内容で開催。



懇親会

03

加盟大学による オリジナル企画イベント

大学独自のコンテンツを活用した魅力の発信(セミナー、研修、講演会等)や、入試やオープンキャンパスの開催等。



作品展



講演会

京都アカデミアフォーラムin丸の内に加盟することにより、多くの方々が行き交う東京駅前において、様々な催しが開催できることに魅力を感じています。特に、「京都アカデミアワーカー」のように他の加盟大学と連携を図ることで、各大学の教育・研究を活かした京都の文化・芸術・科学を首都圏の方々にお届けできると期待しています。

京都アカデミアウィーク2018

京都の文化、芸術、科学等に関心のある方々に、さらに一步踏み込んだ京都の魅力をお伝えすることで、「だから、京都行こう」と思っていただけのような、京都の大学ならではの知的な刺激いっぱいのイベントを各大学連携して実施いたしました。1000名近くの申込みがあり、京都への関心の高さが伺えました。

主なプログラム

日程	タイトル	主催	講演者
2018年 10/1(月)	【3大学連携企画】 京都の女子大学から発信する食と健康	京都光華女子大学 同志社女子大学 京都女子大学	吉川秀樹(京都光華女子大学健康科学部長・教授) 神田知子(同志社女子大学生活科学部食物栄養科学科教授) 宮脇尚志(京都女子大学家政学部食物栄養学科教授・栄養クリニック長)
	京都の一途 第3回 こだわりのものづくり	京都市立芸術大学	鷺田清一(京都市立芸術大学理事長・学長) 一澤信三郎(株式会社一澤信三郎帆布代表取締役社長)
2018年 10/2(火)	京都の近代と工芸産業	同志社女子大学	平光睦子(同志社女子大学生活科学部人間生活学科教授)
2018年 10/3(水)	受けの日本人、繋がる日本人: 今、世界に伝えたい受信力	京都外国語大学	ジェフ・バーグランド (京都外国語大学国際貢献学部グローバル観光学科長・教授)
	能と和歌ー和の心と様式ー	京都光華女子大学	河村晴久(京都光華女子大学能楽部講師・能楽師) 朝比奈英夫(京都光華女子大学キャリア形成学部キャリア形成学科教授)
2018年 10/4(木)	メタルズ!in KYOTOー伝統から先端へー	京都美術工芸大学	村上隆(京都美術工芸大学副学長)
	京都工芸織維大学 美術工芸資料館の活動紹介	京都工芸織維大学	並木誠士 (京都工芸織維大学美術工芸資料館長・デザイン・建築学系教授)
2018年 10/5(金)	京都企業ー歴史と空間の産物ー	京都大学	徳賀芳弘(京都大学副学長(大学基金・同窓会担当)・経営管理大学院教授)
	京都の怪談、アジアの妖怪	京都精華大学	堤邦彦(京都精華大学人文学部総合人文学科文学専攻教授)
2018年 10/5(金)	世界遺産仁和寺の歴史について	京都橘大学	増渕徹(京都橘大学文学部歴史学科教授) 大石隆淳(総本山仁和寺執行) 朝川美幸(総本山仁和寺学芸員)



◆京都アカデミアウィークはどのような方が参加されるのか?

参加者の年齢は、60代(35%)→50代(31%)→70代(16%)→40代(10%)→30代(6%)の順に多く、関東圏の参加者が98%を占めます。

◆満足度は?

セミナーの満足度は、満足・やや満足で83%、不満0%と満足頂いている講演です。

◆来訪者が聞いてみたいテーマは?

聞いてみたいテーマについて、京都に所縁のある人物(18.4%)、京都・日本の文化・歴史(10.8%)、京都・日本の食(9.5%)、町づくり・観光(9.5%)、伝統工芸(7.6%)、宗教(6.3%)、芸能(5.1%)、寺社(4.4%)、ノーベル賞(2.5%)という順番で来訪者のニーズがあります。

京のほんまもん講座2018 ~京都からのお福分け~

「京のほんまもん講座2018~京都からのお福分け」は、京都アカデミアフォーラムin丸の内に加盟する大学が連携を図り、大学教員と京都の文化人がコラボレーションを通じて、京都の伝統文化・芸能をお伝えするセミナーです。

関東では普段聞くことのできない京都のほんまもんの講師陣が京都の日常の宮みをご紹介し、京都の伝統文化・芸能に関心を示していただく機会につながることを期待いたします。

主なプログラム

日程	タイトル	主催	講演者
2018年 6/16(土)	祇園祭ー京町衆のハレ料理	京都精華大学	杉本節子(財団法人奈良屋記念杉本家保存会 事務局長・料理研究家) 佐藤敬二(京都精華大学デザイン学部教授)
2018年 6/19(火)	京都老舗企業と京都大学が伝えたい風呂敷の価値	京都大学	宮井宏明(宮井株式会社代表取締役社長) 若林靖永(京都大学経営管理大学院附属経営研究センター長・教授)
2018年 7/20(金)	"京の伝統から生まれる新しい布 ー「西陣絣」と「いとへんuniverse」の挑戦ー"	京都女子大学	葛西郁子(西陣絣加工師、いとへんuniverse副代表) 白須美紀(文筆家、いとへんuniverse副代表) 前崎信也(京都女子大学家政学部准教授)
2018年 8/24(金)	京都の狂言文化と茂山忠三郎家	京都橘大学	茂山忠三郎(京都橘大学文学部客員教授) 林 久美子(京都橘大学文学部教授)
2018年 9/7(金)	源氏物語『葵巻』と斎王代表束から読み解く葵祭	同志社女子大学	吉海直人(同志社女子大学 表象文化学部 日本語日本文学科教授) 井筒興兵衛(民俗博物館館長、一般財団法人宗教文化研究所代表理事、㈱Izutsu Mother代表取締役社長、及び㈱井筒代表取締役社長)



企業人事・产学連携担当者向け連携事業

世の中には約420万社の企業があり、試算では、大学卒新卒を定期採用している企業は3万社、不定期採用は5万社と言われています。また大手求人サイトの登録企業は2,000~3,000社と言われています。登録企業以外にも世の中には優良企業が多数ありますが、大学の就職担当者も学生も接点をもたずに就職することが大半です。

そこで、関東圏の企業人事・产学連携担当者に対して京都の大学の取り組みを知ってもらうとともに、ネットワークの場を構築する目的で、企業人事・产学連携担当者と5大学就職・产学連携担当者との意見交換会を実施致しました。企業にとっては、5大学が一同に介した場に参加することで多様な京都の視点を導入することができます。大学にとっても、普段接点のない企業とアプローチすることができます。1大学では難しい取り組みも大学が連携を図ることで様々な相乗効果が生まれました。



大使館連携事業

毎年、京都市は東京において大使館や国会議員、関係省庁の方を迎えてセミナーを行い、京都の都市の魅力を周知しています。

今年度は、白金台にある八芳園に2019年2月1日に「京都アカデミアフォーラムin 丸の内」のブースを出展し、各大学の紹介冊子をはじめ、京都アカデミアフォーラムのポスターをPRすることで海外大使館のみならず、官公庁や企業の方に対しても同活動の周知を行いました。当日は、右記にある「京都アカデミアフォーラムin 丸の内」のポスターの縮小版(英訳・日本語訳)を配布し、同活動を広く周知するとともにスポンサー企業の紹介をしました。

今後、来訪のあった大使館と連携を図り、京都の文化・芸術を発信して参ります。

Kyoto Academia Forum in Marunouchi Introduction



◆ Kyoto Academia Forum in Marunouchi: what we do

Kyoto Academia Forum(KAF)in Marunouchi is a collaborative effort of Kyoto Koka Women's University, Kyoto Institute of Technology, Kyoto City University of Arts, Kyoto Women's University, Kyoto Seika University, Kyoto University of Arts and Crafts, Doshisha Women's College of Liberal Arts, and Kyoto University.

The aim of KAF is to be the knowledge center for all groups of people. KAF offers wide ranging historical & futuristic information about the culture, arts and sciences of Kyoto to the Kanto region. Thus elevating the value and appeal of Kyoto.



Goals

1. Knowledge about the culture, arts, and sciences of Kyoto

Each of the member universities, in their unique way will offer knowledge about Kyoto's culture, arts and sciences (through presentations, lectures, gatherings, and networking events).

2. Collaborations and events among all the ten universities

There will be a 'Kyoto Academia Week' (KAW). It serves as a motivation to think, 'That's why I'm going to go to Kyoto to attend KAW'. Seminars, live presentations and practical skills training sessions aimed mainly for business community, retired people and city people.

3. Original events from the member universities

The individual member universities will present their own compelling events (seminars, research, lectures, etc.) in addition to having open campus and admissions.



Practical instruction, Galleries, Admissions, Open campus, Social events, Lectures

本活動にご支援をいただいている企業・団体の紹介・募集

趣旨

2017年7月3日に開設した「京都アカデミアフォーラム in 丸の内」を活用し、京都府下の9大学が連携し京都の文化・芸術・科学について「学術面から情報発信する場」として広く一般に認知されることを目指し、京都の魅力や価値を高めるため、セミナーやシンポジウムを定期的に開催しています。

9大学が連携を図り、

- ①京都の文化・芸術・科学の情報発信、
- ②9大学で連携したイベント等の企画、
- ③加盟大学によるオリジナル企画等、
- ④産官学連携活動を発信することで、関東圏への京都のプレゼンス向上を目指して参ります。

このたび、9大学の「京都アカデミアフォーラム」in丸の内の活動にご賛同頂きたく協賛金を募ります。

つきましては、以下のスポンサー制度についてご検討いただきたく存じます。

協賛メニュー

サービス分類	サービスメニュー	その他	プラチナ	ゴールド	シルバー	ブロンズ
セミナー共同開催	社名の冠セミナーを年1回共同開催		○			
ネットワーキング	京都アカデミアフォーラム関係者と年1回交流会		○	○	○	○
調査	要望に対する該当教員の調査		3回/年	2回/年	1回/年	
広報	京都アカデミアフォーラム、HPに応援企業として掲載	大きさ	大	中	小	小
	京都アカデミアフォーラム、連携イベントチラシに応援企業として掲載	バナー設定	○	○	○	○
	京都アカデミアフォーラム、パンフレットに応援企業として掲載	バナー設定	○	○	○	○
	京都アカデミアフォーラムにてPRブースの提供、商品サンプルやパンフを配付		○	○	○	
学び	京都アカデミアフォーラム連携イベントの招待枠を確保		3枠	2枠	1枠	



活用する施設の概要

名称

「京都アカデミアフォーラム in 丸の内」

所在地

東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階

施設

会議室(4室)、オフィス(3室)、ラウンジ 等[総面積364m²]

開設日

2017(平成29)年7月3日

目的

京都の文化・芸術・科学について、「学術面から情報発信する場」として広く一般から認知されることを企図し、京都の魅力や価値を高めるべく、加盟大学が連携協力するとともに、それぞれの主催による各種会合等を開催する。

開館時間(受付)

【開館日】原則平日(月～金) ※ただし、土曜・日曜・祝日で会議室利用がある場合は開館

【利用時間】午前8時30分から午後9時00分

大会議室(約128m²)

シアター形式

セミナー 講座

最大
120名



スクール形式

入試 オープンキャンパス
セミナー 講座 学会 講演

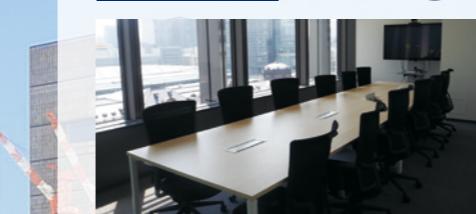
最大
90名
(48名)



中会議室(約30m²)

会議 学会 指定室
少人数での打合せ

最大
12名



小会議室(約15m²)

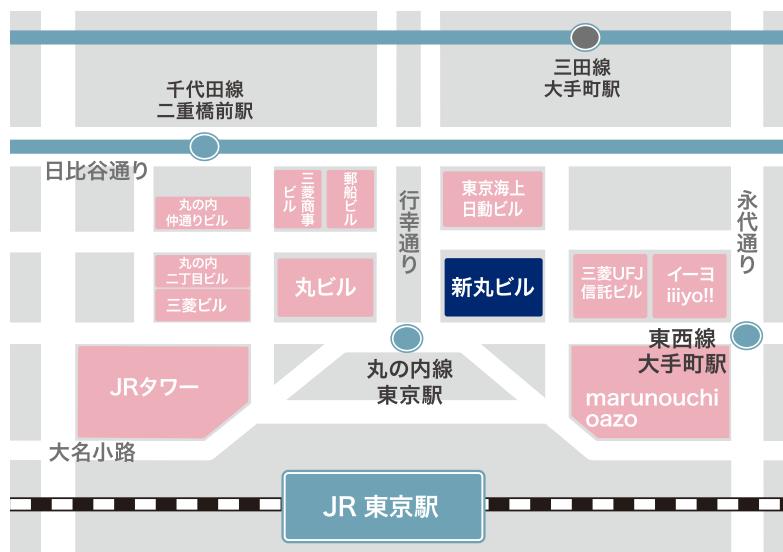
会議 指定室
少人数での打合せ

最大
6名



エントランス





JR東京駅「丸の内中央口改札」より徒歩1分
行幸通りを直進し、新丸ビル オフィスエントランスよりご入館ください

京都アカデミアフォーラム in 丸の内事務局
〒100-6510 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階
Tel:075-753-9722(京都) / 03-6259-1891(東京)
<http://www.kyoto-af.jp/>

